

まちの応援マガジン いなわしろ

# 広報 猪苗代

Nov.2009

11

No.589

特集  
民話から  
みんな話へ



7月に開催された「第8回いなわしろ民話祭り」  
野口美枝子さん(三城瀧)は、「オレの育った時代」と題して、  
昔の暮らしの話を面白おかしく語りました(関連2ページ)

## 特集

# 民話から みんな話へ

—昔々、あるところに—  
親から子へ、子から孫へと語り継がれてきた猪苗代の民話は、町の財産  
しかし、その財産が、苦境に立たされています  
民話が、家庭で話されることは  
ほとんどなく、民話の舞台となった  
場所は荒れ果ててしまっています  
先人たちが残したこの町の伝説であり、  
物語である「民話」  
今後、民話を未来につなげていくのか  
皆さん、一緒に考えてください

## 民話は先人たちのメッセージ

猪苗代にとって民話は、米やソバなどの農作物と一緒に。あつて当たり前のものでした。近年、地域の農産物の地産地消が進められています。民話も地産地消しなければ、未来につなげられません。  
内容、なまりやアクセントなどを、原形に近い形で、この場所ですり継いでいく。地域の方言をつないでいくという意味でも、大変重要な意味があります。何代にもわたって語り続けられてきた民話には、さまざまな教訓が含まれています。それは、先人たちからわたしたちに伝えられた、厳しく貧しい時代を力強く生き抜くためのメッセージだったのかも知れません。



いなわしろ民話の会  
会長 鈴木 清孝

## 民話は人間の真実の姿を映す

民話や神話の舞台は、今の生活からかけ離れていますが、その時代を生きた庶民の真実の姿を映し出しています。どこの誰がとほつきり言ってしまうところか、ミソで、わざと「昔々あるところに」とぼかして話を始めます。政治家や役人には逆らえなかつた時代。庶民は不満を物語の中に隠し、登場人物に本音を語らせ、上手に憂さを晴らしていたのです。  
「カッとなってやった」などと、直情的すぎるくらいのある現代の子どもたち。民話に出てくる、生きていくためのたくましさや上手に気分転換をするしただたかさを学び、人間的に強くなつてほしいと思います。



猪苗代町教育長  
土屋 重憲

## 猪苗代の 地名の話

猪苗代に伝わる民話  
昔々のこと。  
猪苗代は、今のよう  
田んぼなどはなく、ア  
などの雑草が生い茂る  
湿地しかありませんで  
た。

畑は、猫の額ほどの小  
さな畑があつただけ。長  
瀬川は暴れ川と呼ばれ  
雨が降るとすぐにあふれ  
て洪水をおこし、作物を  
だめにしていました。  
そういう場所なので、  
少し雨が降ると

「あ、あ、今日も雨が  
雨が降ると、作物はみん  
な流れてしまう。食べる  
ものはないし、困つたな  
あ」と、村人は困り果て  
ていました。

そんな様子を見ていた  
神様、大山祇命の神は  
「村人は大変困つてい  
る。何とか助けてやらな  
ければ。どうしたらいい  
だろう」と思案していま  
した。

すると、神様の前を勢  
いよく走り回る動物がい  
ました。よく見ると猪で  
した。  
「お前、何をしている  
んだい」神様が声をかけ  
ると、  
「おれは、走り回るのが  
仕事だから」猪は答え  
ました。

「じゃあひとつ、村人  
たちのためにこの辺を走  
り回ってくれないか」  
「ああ、いいですよ」  
そう言うと猪は仲間を呼  
び集め、その辺一帯を走  
り回りました。

すると荒地は耕され、  
立派な田んぼに変わしま  
した。それからは、米が  
作れるようになり、村人  
も豊かに暮らせるよう  
になりました。

神様は  
「みんなのためになる  
ことをしてくれた猪に、  
何か褒美をあげないと  
な」と考えました。

そこで、いつまでも名  
前が残るように、猪が  
作つた苗代だから猪苗代  
という名前をつけたとい  
う話です。  
ざっとむかし、さかえ  
もうした。



01 昔の暮らしの話を語る小椋山六郎さん  
 02 民話劇の最後は、笹になった黄金で村人たちが大宴会  
 03 第2部を務めた(右から)山田さん、工藤さん、橘さん  
 04 最高齢の長尾ムツさん(88歳)も見事な語りを披露



# 語る

「過去から引き継いだものだから、大切に未来へ残していこう」  
 「町民みんなが語り部になるように」  
 願いを込め  
 今日も民話を語り続ける人たちがいる。

## いなわしろ民話祭り

昔ながらの民話や猪苗代に伝わる伝説などを今に伝える「第八回いなわしろ民話祭り」は七月二十日、町体験交流館で開催されました。

第一部の民話語りは「民話は暮らしとともに」がテーマ。民話の会の会員が「猪苗代湖と護摩堂山」、「狐の恩返し」などの地域に伝わる民話や昔の暮らしの話などを方言を交えながら語りました。

第二部のなつかしのメロディを唄うでは、町内で音楽教室を主宰する山田たまみさんが美声を披露。喜多



### いなわしろ民話の会

町公民館が開催した、民話講座の受講生を中心に14年に発足。現在23人の会員で活動中。学校や施設などへの出前講座、むかし体験館での定期公演などの活動を通して、地域の民話を継承していこうと日々努力を重ねている。毎年7月、祝日である海の日「いなわしろ民話祭り」を開催。

## 民話の会の取り組み

町の大きなイベントのほぼすべてに参加し、民話の語り続ける「いなわしろ民話の会」。

お客さんの前で民話語りは、会員の資質を向上させると同時に、町内に活動をPRする機会でもあります。

「自分たち会員だけではなく、いっしょに町民みんなが語り部になるような町にしたい」と言う鈴木清孝会長。

町内の小学校の児童クラブに出向き、出前講座を実施しているのもその活動の一環です。

「いくら時代が変わっても、いくら技術が進歩しても、人間は人間。コミュニケーションの形が変わっても、顔と顔を向き合わせ、感情を込めて語る民話の説得力にはかないません。子どもたちの笑顔がそれを証明しています」と将来の語り部たちの育成に自信をのぞかせました。

## Interview

これからもずっと語り継いでいきたい



小鮎 マチ子さん  
 (民話の会会員)

民話の中には、道徳的な意味が込められたものや空想のものなど、いろいろな話があります。

昔の人々の暮らし、方言のぬくもりや地元の良さは、宝物として大切にしたいですね。それを語りの中で伝えていきたいと思っています。

今、民話を聞いている人たちにも、きれいな猪苗代の方言で次の世代に語り継いでほしいです。

## Interview

民話を聞くとときっていつもワクワクする



小鮎 響暉さん  
 千里小学校1年

おばあちゃんと一緒に寝ると、いつも話してくれます。すると、その話が夢に出てくることがあります。僕も、おばあちゃんみたいに、民話を話してみたいなって思います。

面白い話は、後でおとうさんやおかあさんにも教えてあげます。いろいろな話を聞いたけど、面白いのとか、怖いとか、いっぱいあって、なんかいつもワクワクします。

## Interview

いつも考えさせられる、とてもいいお話



斉藤 良成さん  
 猪苗代小学校4年

2年生の時にあったわくわく発表会で「足長・手長」の話をクラスのみんで発表しました。

その時、「足長・手長は本当にいたのかなあ」と疑問に思って、公民館で何度もこの話を読んで考えました。

民話は僕たちに疑問を持たせたり、調べさせたり、考えさせたりする時間を作ってくれる、とてもいいお話だと思います。



### 弁慶の硯石(土田地区)

源義経、弁慶の主従が奥州平泉に行く途中、この場所に立ち寄り、自然の美しさに心を魅かれ、その景観を賞するために弁慶が墨をすり、硯の代わりにしたと伝えられている。

また、異説としてお忍びでこの地を訪れた源義経主従が、金も食料もなくして困ってしまい、この地方でも有数の大金持ちに借金をした。その借用書を書くために硯の代わりにしたのがこの石だったという説もある。

この硯石は、中央部のへこみに常に水をたたえ、どんなに天気が良い日でも枯れたことがないと伝えられてきた。

明治時代に、土田地区のある人がナタの先で石の隅を壊してしまったので、水が流れ出るようになり、それからは水がたまるなくなったという話がある。

# 守る

放置される民話の舞台。  
先人から引き継いだ財産を  
このまま風化させてしまわないよう  
民話がおかれている現状と  
課題を見極めることが必要です。

## 意外と知られていない町の民話

町教育委員会発行の「いなわしろの民話」には、150の民話が掲載されています。皆さんは、そのうちいくつもの民話を知っているでしょうか。町の人に話を聞いたところ、「足長・手長」「北に向かされた亀石」などの有名な話は知っていましたが、そのほかの話になると、知っているという人はあまりいませんでした。また、話は聞いたことがあっても、実際にその民話の舞台となった場所に行ったことがある人は、ほとんどいませんでした。地元の人でもよく知らない。または、自分は知っているけれど、ほかの人に伝えることはしていない。それではその場所も風化していく一方です。町中に点在する民話は、町民にもよく知られていないのが現状でした。

## 実際に訪れた民話の舞台は

今回、民話の会の鈴木会長に案内していただき、民話の舞台となった場所を数カ所回ってみ



土津神社の玉石参道  
参道の石はどこからどうやって運んだのか  
そんな民話を知っていますか。

ました。すると、観光名所となっている土津神社などを除くと、ほとんどがそのまま放置されている状態でした。そこまでの道を記した案内板も少なく、道路も荒れているところが目立ちます。やっこのことで民話の舞台にたどり着いても、そこに民話や説明が記された案内板がありません。貴重な民話の舞台を訪れた人が、ある程度の情報を得ることができるよう案内板。もしくは今まで知らなかったことまで知ることができるよう詳しい案内板が必要だと感じました。

## 好きになる大切な

せっかく引き継いだ民話の舞台という財産。まずは地元の人が好きになる。大切にすることが必要です。まずは民話を聞いてみる。そして興味があれば実際に訪れてみる。そうすることで新たな発見があったり、もともと民話が好きになったりするはず。これだけの民話がある町は、そうはありません。そう考えると、民話は大切な町の文化であると言えます。

### 北に向かされた亀石(土津神社)

土津神社の境内にある大きな亀石は、土津神社を建立した際に守り神として供えられ、当初は南の猪苗代湖の方角を向いていた。

すると、亀石は水を恋しがり、猪苗代湖に向かって這いだしたり、背中に乗った大きな石碑を倒したり動いてしまった。城内の家老たちは偉い神官を頼み、亀石に対して「海の主のあなたに湖の見える丘に来てもらったのは悪かったが、土津さまのためにお願いした次第です。これからは北に向きを変えてもらうが、もしのどが渇いたり、水が恋しくなったりしたら、社の上にもわく圓清水で我慢してください」と懇願した。

それからというもの、北を向いた亀石は納得してくれたのか騒動も起きず、社の守り神として現在に至っていると伝えられている。



未来に残したいものがある  
未来に残さなければいけないものがある  
わたしたちが考えるべきことは  
わたしたちがやるべきことは

# 繋ぐ つな



民話語りの会場にもなった  
町むかし体験館



「日本のふるさと」としてのまちづくりを進めている遠野市。  
年間 200 万人がふるさとの懐かしさを求めて、この地を訪れます。  
民話を使ったまちづくり その取り組みを紹介します。

岩手県遠野市 文、写真 遠野市政策企画室 馬場貴之

「永遠の日本のふるさと」をキャッチフレーズに、柳田國男の『遠野物語』を中心とした観光振興を進めてきた遠野市。  
市内には、物語に登場する場面をほうふつとさせる田園風景や遺産が今も数多く残されており、「民話のふるさと」として多くの人を魅了しています。

「むがす、あつたずもな…」  
優しい語り口の昔話で、訪れる多くの観光客を出迎えるのは遠野の語り部の第一人者、正部家ミヤさん(86)。幼いころ、姉妹で父のひざの上を奪い合うようにして昔話を聞いたという。父が語ってくれた昔話は、生涯消えることのない「宝物」と、父の言葉のまま、多くの人たちに語り続けています。

「大切なのは昔話を語ることではなく、その言葉の意味を理解して、その土地の言葉で語ることに。それが自分たちの地域や伝統を知り、誇りを持つということだ」とミヤさんは話します。

地域の歴史や文化を学ぼうと、市内では昔話の伝承活動に取り組む保育園や小・中学校も増えています。綾織小学校(高橋正博校長、児童70人)は7年前から、ミヤさんなど地元の語り部を講師に招き、昔話を学んでいます。今年3、4年生の児童が7月から練習を始め、10月に

開かれた校内学習発表会で、訪れた保護者や地域の人たちを前に、情緒豊かに見事な語りを披露しました。  
「昔話はとてもおもしろいし、上手だねと褒められるのもうれしいです」と笑顔を見せるのは菊池海星君(4年)。運萬鍊君(3年)は「初めて知る方言もあり、その言葉の意味を考えながら語っています」と話します。

「今は両親が共働きで忙しかったり、ゲームなど子どもたちの娯楽も増えたりと、昔のように家族で語りう時間が減っています。かつて自分が父のひざの上で昔話を聞いたように、昔話を通じて家族の会話が増え、さらにきずなが深まればいいですね」とミヤさんは微笑みます。

来年6月、『遠野物語』は発行100周年を迎えます。市内では現在、市民の手により、遠野に伝わる昔話を紙芝居にしたり木の絵本にしたりするなど、昔話をもっと身近に感じてもらうという取り組みが始まっています。

また、昔話だけでなく「歴史」や「食」、「郷土芸能」などの語り部を育て、「語り」でにぎわうまちづくりを目指す取り組みも始まりました。  
節目の年に向け、民話のふるさとさらさら盛りに盛り上げをみせています。



遠野の語り部の第一人者、正部家ミヤさん



昔話に取り組む綾織小学校の  
運萬鍊君(写真左)と菊池海星君(写真右)



綾織小学校児童の発表の様子

# 民話の中には出てこなくても、 民話や昔語りと一緒に伝えられるものがあります

**今** の子どもたちもしている集団登校。昔は通学団と言っていました。通学団には、夜学という活動があり、夜になると上級生の家に集まって、勉強を教えてもらいました。終わった後はその家でご飯を各自で食べます。

自分の家と違うごはんの味をみんなで楽しみにしていましたが、行儀が悪いと怒られるので、それも勉強の一つでした。

勉強に使う教科書も「ゆづり本」と言って、みんな

で回し読みです。「あそこの家の誰々ちゃんが3年生終わったから聞いてみるか」とか近所で探しました。

**考** えてみると、昔は地域全体で子育てをしていたのかなと思います。近所の人は、どの子どもものことも知っていましたし、悪いことをしたら、ほかの家の子どもでも怒られたものです。

そういうあたたかい地域のつながり、世代のつながりが、今、失われつつあるような気がします。

**わ** たしたちが、子どもたちに民話を話していることも、そういった世代間交流を復活させる、一つのきっかけにしたいと思っています。子どもたちが家に帰って、両親や祖父母にも話を聞いてみたいと思ったり、もう新しい交流の始まりです。

子どもは「親の背中を見て育つ」と言われた時代から、「親の背中すら見えない」時代になりつつあります。民話のもつ力を、世代間の交流に生かすことも重要だと思います。

**日** 本の中で民話が多いのは、岩手県、北海道、そして福島県です。この3カ所に共通しているのは、面積が広く、経済的にも厳しい環境にあったということです。

その中で生きていくために、親は夜も仕事をし、少しでもお金を稼ごうと必死でした。必然的に子どもたちが眠るまで面倒を見るのは祖父母の役目となり、子どもたちは民話を聞きながら眠りについたというわけですね。

**そ** ういう社会事情を踏まえて民話を考えてみると、なるほどと思うことがあります。

有名な民話「足長・手長」は、磐梯山と明神ヶ岳（会津美里町）に足をかけて手で雲を集めたり、磐梯山に腰をかけて、猪苗代湖の水をすくって撒き散らしたりした、スケールの大きな妖怪が、弘法大師によって懲らしめられ、磐梯山に封印されたという話です。

**こ** の話を別な解釈で考えてみます。「足長・手長」という妖怪が、政府、藩



鈴木 清孝さん  
いなわしろ民話の会長  
(西館)

## 聞いたことがある民話でも、考え方や勉強の仕方で違うものが見えてきたりする



野口 美枝子さん  
いなわしろ民話の会員  
(三城瀧)

**い** なわしろ民話の会では、小学校の児童クラブへの出前講座を実施して、子どもたちとの交流を深めています。今の子どもたちは裕福な時代に生まれて幸せだなどと思う反面、何だか寂しそうに感じることがあります。

近所の人は、どの子どもものことも知っていましたし、悪いことをしたら、ほかの家の子どもでも怒られたものです。

そういうあたたかい地域のつながり、世代のつながりが、今、失われつつあるような気がします。

**同** じ民話でも、よく考えてみたり勉強をしてみたりすると、また新たな発見があります。この民話が、町に住んでいた先人たちへの応援歌、祖父母から子や孫へのメッセージだと思ったり、余計に愛着がわいてきませんか。

これからも今ままであまり目立つことのなかった、眠っていた民話を掘り起こし、皆さんに紹介していきたいです。そしてそれを語ってもらい、もっと民話を好きになつてほしいですね。

や役人などで、民衆を苦しめていきます。すると、どこからともなく現れて救ってくれる弘法大師がヒーロー役です。つまり、厳しい環境にいた人たちに、いつかヒーローが現れるよとエールを送っていたわけですね。



**磐梯山**  
・磐梯山の足長・手長  
・あわて者の明神様  
・磐梯山と富士山の背くらべ など

**翁島地区**  
・おぼこ抱き(烏帽子)  
・笹に黄金がなった話(五十軒)  
・弁慶の硯石(土田) など

**猪苗代地区**  
・夜中の老婆(西勝寺)  
・北に向かされた亀石、圓清水(土津神社)  
・化け物屋敷(半坂) など

**吾妻地区**  
・山姥のかもじ(大原)  
・古灯笼(酸川野)  
・オコヤの由来(木地小屋) など

**千里地区**  
・八百比丘尼を世話した家(入江)  
・オトラの恋(島田)  
・大沼の怪(島田) など

**長瀬地区**  
・熊になった権現様(白津)  
・馬の栄作(明戸)  
・天狗相撲取り山(川桁～小田東部) など

**猪苗代湖**  
・翁島の由来  
・猪苗代湖の主  
・猪苗代湖の太鼓石物語  
・黄金の鯉 など

**月輪地区**  
・田子沼物語(田子沼)  
・お天神さま(小平瀧)  
・千年杉の問答(上戸)  
・板屋千軒町(楊枝) など

## いなわしろの民話の分布

※教育委員会発行の「いなわしろの民話」に掲載されている 150 話から抜粋

### 観光資源としての民話

世界的な医学者野口英世、全国的に名の知れた磐梯山や猪苗代湖、点在するスキー場などの観光資源や観光施設に恵まれ、年間200万人以上が訪れる本町ですが、観光客は年々減少しています。

今、観光客が求めているものは、懐かしさを感じさせる昔ながらの町並みや癒し。そして、ありきたりな観光施設や観光案内ではなく、ガイドブックには載っていないような情報やより深い知識であると言われています。

民話には、深い知識欲を満足させる教訓や歴史が含まれています。その部分を、既存の観光施設+αの力として生かしていくことが大事です。

### 点在する舞台つなげる交流

現在、町内には、いなわしろの民話に掲載されているだけで150もの民話の舞台があります。これらを細かく調査し、民話のモデルコースを設定してみようという

か。

案内板やアクセス道路などの整備をし、その後、各地区の民話の舞台をつないで、モデルコースとして紹介します。コースの中に既存の観光施設を入れることで、観光施設のにぎわい創出効果と、参加者の増加を促します。

点在する民話の舞台を線で結び、面を作ってエリア全体で観光客をおもてなしする。そんな観光が求められているのかもしれない。

また、各地区の町民同士がお互いの民話の舞台を見て回るといった、地域間の交流も一つの効果です。

### 民話を紹介するガイドの育成

ガイドのいなわしろ伝歩人会、歴史を学ぶ猪苗代地方史研究会、そして民話の会が連携を取り、民話、史跡や観光施設とすべての場所をガイドができる人材を育成し、観光に訪れた人をおもてなしするのはどうでしょう。

ガイドブックにまでは載らないですが、頭の中に残るお土産を観光客にプレゼントできるはずですね。

## 取材を終えて

猪苗代の民話は、昔からこの土地で生きてきた民の暮らしそのもので、町全体が舞台だった。ということは、今、この町で生活しているわたしたちも、民話の登場人物であり、民話を作っている最中だといえる。

だからこそ、わたしたちは、舞台であるこの町を愛し、誇りを持って民話を語り継がなければならない。民話は、先人から渡されたバトンなのだ。

そして、先人たちがしてきたように、限られた人だけではなく、町民全員が語り継がなければならないのだ。それは、民話ではなく、みんなができる話「みんな話」にするべきではないだろうか。

既存の観光資源を生かしたまちづくり、町民みんなが楽しく、安全に暮らせるための地域コミュニティの再生、心豊かに生きるための世代間交流、そして新しいことへ挑戦していくこと。次の世代の猪苗代の民話を輝かせるためには、どれも欠かせないものだ。

昔を語る「古き良き時代」という言葉があるが、良い時代だったと懐かしむのではなく、そこから良いところを継承し、次の時代に引き継ぎ、「新しき良き時代」を作っていくかなければならない。

わたしたちが生きている今が、100年、200年後の民話として語り継がれる。そんなまちづくりを進めていくことが、民話の舞台に生きるわたしたちの責任なのかもしれない。

特集 民話からみんな話へ 終わり

### 【参考文献】

いなわしろの民話(町教育委員会)

※いなわしろの民話は、町生涯学習課(学びいな)で販売しています



■平成 21 年度上半期財政状況

# 町のお金は このように使われました

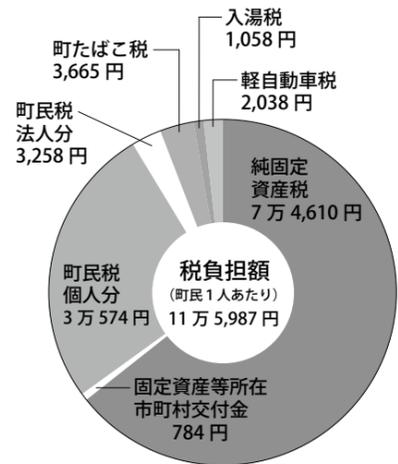
## 一般会計

予算総額は

69 億 5,054 万 5 千円

歳出		歳入	
民生費	12 億 4,580 万 3 千円 収入済額 5 億 8,462 万円	地方交付税	27 億 3,379 万 7 千円 収入済額 18 億 9,174 万 2 千円
土木費	12 億 3,679 万円 2 億 5,105 万 1 千円	町税	19 億 2,699 万 8 千円 12 億 6,578 万 3 千円
公債費	11 億 5,733 万 3 千円 5 億 1,551 万 5 千円	繰入金ほか	5 億 6,768 万 9 千円 1 億 8,401 万 3 千円
総務費	9 億 4,167 万 9 千円 4 億 5,085 万 6 千円	国庫支出金	5 億 1,299 万 5 千円 6,560 万 9 千円
教育費	7 億 9,838 万 3 千円 3 億 7,828 万円	町債	4 億 5,775 万円 0 円
衛生費	4 億 1,017 万 9 千円 2 億 5,248 万 5 千円	県支出金	3 億 2,830 万 4 千円 5,598 万 5 千円
商工費	3 億 8,432 万 5 千円 2 億 4,863 万 9 千円	諸収入	1 億 7,840 万 2 千円 2,318 万円
農林水産業費	3 億 4,779 万 8 千円 1 億 3,169 万 1 千円	繰越金	1 億 2,851 万 2 千円 1 億 2,851 万 2 千円
消防費	3 億 1,147 万 9 千円 2 億 2,362 万 6 千円	使用料及 ひ手数料	1 億 0,139 万 4 千円 5,495 万 6 千円
議会費ほか	1 億 1,677 万 6 千円 5,050 万 2 千円	財産収入	1,470 万 4 千円 1,025 万 6 千円
議会費 災害復旧費 予備費	9,137 万円 53 万 2 千円 2,487 万 4 千円	収入済額	27 億 3,379 万 7 千円 18 億 9,174 万 2 千円

### みなさんが納める税金



21年9月末までに使った、町のお金の状況をお知らせします。これは、地方自治法と町条例に基づき、毎年5月と11月の2回、町の財政状況を皆さんに公表しているものです。一般会計は上半期中、3回の補正をし、歳入歳出の予算現在額は69億5,054万5千円となり、9月末までの予算現在額に対する収入割合は52.94%、支出割合は44.41%となっています。国民健康保険などの特別会計は、上半期中、合計で8,496万5千円の補正をし、予算現在額は44億4,302万2千円となりました。9月末までの予算現在額に対する収入割合は34.31%、支出割合は44.87%となっています。

### 基金の状況

(平成21年度末見込額)

- ▼財政調整基金 1億8,642万6千円
- ▼減債基金 1億6,911万1千円
- ▼文化センター建設基金 1億4,468万8千円
- ▼温泉センター建設基金 2,338万8千円
- ▼ほ場整備事業推進基金 8,499万8千円
- ▼公共下水道整備基金 1億6,699千円
- ▼ふるさと創生基金 2,441万9千円
- ▼リゾート開発環境整備基金 8,199万2千円
- ▼ふるさと水と土保全基金 1,559万6千円
- ▼地域福祉基金 2億1,111万1千円
- ▼電源立地地域対策交付金基金 3,320万4千円
- ▼世界選手権猪苗代大会開催記念基金 1,920万円
- ◎基金を運用しながら事業を行うもの
- ▼土地開発基金 1億9,743万6千円

### 用語をチェック

※予算額の大い歳出科目について解説します

民生費 老人福祉や児童福祉、障害者福祉、保育所の運営などに使うお金

土木費 町道の舗装補修、防雪柵の設置、道路の新設改良、都市計画街路、町営住宅建設などに使うお金

公債費 町が学校を建てたり、道路を造ったりするときに借りたお金を返すためのものです。借りたお金は毎年計画的に返済しています

総務費 交通安全対策、振興計画策定、町庁舎の管理などに使うお金

教育費 小中学校や幼稚園の教育環境の整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金

衛生費 各種検診や予防接種、ゴミやし尿の処理、ゴミ減量化推進などに使うお金

▼問い合わせ先  
企画財務課財務業務  
☎(62) 2112

町債現在高 (平成21年9月30日現在の平成21年度末現在見込額)

一般会計	特別会計
総務 3 億 0,332 万 3 千円	簡易水道事業 2 億 6,547 万 2 千円
民生 4,347 万 3 千円	下水道事業 39 億 4,100 万 1 千円
衛生 1 億 7,680 万 4 千円	特定環境保全下水道事業 10 億 2,623 万 1 千円
農林水産 6 億 4,535 万円	農業集落排水事業 15 億 9,426 万 5 千円
商工 928 万 6 千円	
土木 31 億 6,523 万 4 千円	◎一般会計合計 94 億 8,783 万 9 千円
公営住宅 8 億 6,448 万 1 千円	◎特別会計合計 68 億 2,696 万 9 千円
消防 1 億 0,531 万 6 千円	●町債現在高合計 163 億 1,480 万 8 千円
教育 13 億 5,913 万円	
災害復旧 5,246 万 4 千円	
臨時財政対策債など 27 億 6,297 万 8 千円	

### 公営企業会計

水道事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	1 億 3,798 万 5 千円	8,202 万 1 千円	5,596 万 4 千円
資本的	520 万 9 千円	8,321 万 1 千円	△7,800 万 2 千円

※資本的収支の不足額 7,800 万 2 千円は内部留保資金、建設改良積立金などから補てんしました。

特別会計予算執行状況 (公営企業会計を除く)

会計区分	予算現在額	収入済額	支出済額
猪苗代地区財産区	4,127 万円	1,107 万 3 千円	1,194 万 8 千円
翁島地区財産区	331 万 3 千円	288 万 9 千円	9 万 5 千円
長瀬地区財産区	1,237 万 5 千円	370 万 9 千円	111 万 5 千円
吾妻地区財産区	2,651 万 9 千円	599 万 9 千円	562 万 5 千円
国民健康保険	18 億 3,110 万 6 千円	7 億 7,520 万 7 千円	8 億 9,027 万 4 千円
老人保健	1,450 万 9 千円	1,380 万 5 千円	600 万 3 千円
簡易水道事業	1 億 6,402 万 2 千円	2,652 万 5 千円	2,192 万 4 千円
公共下水道事業	6 億 7,702 万円	9,735 万 3 千円	2 億 6,105 万 2 千円
特定環境保全下水道事業	1 億 6,684 万 9 千円	1,709 万 7 千円	6,337 万 4 千円
農業集落排水事業	2 億 7,647 万 6 千円	1,874 万 6 千円	1 億 0,344 万 4 千円
介護保険	11 億 2,743 万 1 千円	5 億 0,767 万 7 千円	5 億 8,345 万 9 千円
後期高齢者医療	1 億 5,975 万 2 千円	4,421 万 9 千円	4,520 万 9 千円
計	44 億 4,302 万 2 千円	15 億 2,429 万 9 千円	19 億 9,352 万 2 千円

病院事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	75 万 1 千円	558 万 7 千円	△483 万 6 千円
資本的	6,978 万 6 千円	6,348 万 8 千円	629 万 8 千円

※収益的収支の不足額 483 万 6 千円は資本的収支から補てんしました。

# E

## Elementary school



### 長瀬小東北大会で銀賞受賞

第27回福島県マーチングフェスティバルは9月27日、福島市の県営あづま総合体育館で開かれ、長瀬小学校が金賞を受賞しました。

受賞の報告に町役場を訪れた野内季久里さんと佐藤雄士さん(共に6年)は「みんなで心をつなげて金賞をとれてうれしい。東北大会では、先生に指摘されたところを全部直して大会に臨みたい」と抱負を述べました。

11月2日に開催された東北大会では、24校中8位と惜しくも金賞受賞を逃しましたが、銀賞の最高位という過去最高の成績を収めました。指導に当たった小椋千恵子教諭は「児童たちがいい顔で演奏していたこと、保護者の皆さんが今までで最高の演奏だと言ってくれたことがうれしかったです」と大会の感想を述べました。児童たちは、全国大会出場への手応えを感じている様子でした。



写真上 前列左から津金町長、野内さん、佐藤さん、土屋教育長、後列左から江川校長、小椋教諭

写真下 11月2日に福島市で開催された東北大会での演奏の様子。

# J

## unior high school



### 創立三十周年の節目を祝う

吾妻中学校(矢沢良伸校長 生徒数77人)の創立30周年記念式典は11月1日、同校体育館で挙行されました。

式には生徒、教員や来賓など合わせて約110人が出席。矢沢校長、増子勇同窓会長のあいさつの後、津金町長らが祝辞を述べました。

式典の後は、国立天文台天文情報公開センター長である渡部潤一准教授が「星たちにも一生がある～最新天文学が解明した星の人生～」と題して講演。会場の生徒たちは、ドラマチックな星の一生に思いをはせました。

その後に開催された文化祭では、ビッグアートの披露、少年の主張、総合学習の発表や自由発表などで生徒たちが個性を存分に発揮しました。佐藤寿樹生徒会長は「中学校最後の文化祭。仲間たちと準備をしている時間が楽しかった」と感想を述べました。



写真上 「30年間、先輩たちから受け継がれた吾妻魂を、これからも継承していこう」とあいさつした矢沢校長  
写真下 自身の体験を交えながら、星について楽しく講演する渡部准教授

# スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO

# H

## igh school



### 地元開催で13年ぶりの力走

男子第54回・女子第27回県高校駅伝競走大会は10月23日、町総合体育館カメリーナをスタート・ゴールに、町内を周回するコースで開催されました。

駅伝部のない猪苗代高校。初めての地元開催に出場したいとスキー部の5人とバスケットボール部の2人(写真前列左から吉田元選手、佐藤智成選手、渡部剛弘選手、本田久志選手、大山瑠選手、井上賢之介選手、大東拓也選手)がチームを作り、13年ぶりの大会出場となりました。

「沿道の人がたくさん応援してくれてうれしかったです」と話すスキー部主将の井上選手は、昨シーズン、インターハイのアルペン男子大回転で2位に入賞している期待の選手。

「スキー部はこれからが本番なので、町民の皆さんの期待に応えられるよう頑張ります」と抱負を語りました。



写真上 見事な力走を見せた猪苗代高男子チームのメンバー(前列)。監督の本多隆教諭(後列右端)も選手の頑張りをたたえました  
写真下 2区佐藤選手から3区渡部選手へタスキをつなぐ



### 園児らがコンクールに挑戦

千里幼稚園の堤聖也くん(4歳)の書いた絵が、第33回こども絵画コンクールで佳作を受賞しました。このコンクールは、未来を担う子どもたちの心豊かな成長のためと、住友生命こども絵画コンクール実行委員会が実施したもので、特別賞など上位に入賞した作品は、フランスのルーヴル美術館に展示されます。

絵を書くのが大好きで、書き出すと一生懸命集中して書く聖也くん。「これがクワガタとお友だちのカブトムシ、こっちがトンボ、カタツムリ、これは花だよ」と教えてくれました。

鈴木勝義園長は「子どもたちが短い時間の中で取り組み、全員出品できたことがうれしい。これからも出品していけたらいいと思います。聖也くんの絵は色彩感覚がいいですね」と子どもたちの頑張りに目を細めました。



写真上 表彰状を手に、緊張気味の聖也くん。上手に書けたねと話しかけると「うん」と笑ってくれました  
写真下 虫たちの姿を書いた聖也くんの作品。カラーで見せられないのが残念

# K

## indergarten



## 幸せな長寿福祉社会目指し

第二町民体育館で高齢者福祉大会



金婚夫婦表彰を受ける小松山さん夫婦

第40回町高齢者福祉大会は10月23日、第二町民体育館で開催され、町老人クラブ連合会の戸田忠義会長あいさつの後、役員表彰などが実施されました。

町内の老人クラブ会員ら約450人が出席し、健康で幸せな長寿福祉社会の実現を目指し、協力しあうことを誓い合いました。

式に続いて、福島民報社と県老人クラブ連合会主催の「しあわせ金婚夫婦表彰」も実施され、47組が表彰を受け、代表として小松山慎さん・茂子さん夫妻(山瀉老人クラブ寿会)が、表彰状と金メダルを受け取りました。

## 釣巻ミヨシさん満100歳に

知事賀寿が贈呈され100歳を祝う



おめでとうございます。いつまでもお元気で

10月6日に満100歳の誕生日を迎えた釣巻ミヨシさん(西真行)への知事賀寿贈呈式は同日、町内の自宅で挙行されました。萩尾正人会津保健福祉事務副所長が、知事賀寿と記念品の会津漆器の木杯を贈呈。続いて津金町長、戸田忠義町老人クラブ連合会長が賀寿と記念品を手渡しました。

花束贈呈の後、ミヨシさんの孫の善宏さんが謝辞を述べました。食事は3食きちんと食べて、好物は刺身だという釣巻さん。長生きの秘訣は「体を動かし、食事をきちんと取る」ことだそうです。

## 新病院と博士の立像が完成

町立猪苗代病院で落成式を挙げる



落成式であいさつする津金町長

町が県からの移譲を受け、一昨年の4月から運営している町立猪苗代病院。その新病院が完成し10月30日、落成式が催されました。式には町、病院関係者や来賓など約250人が出席。

津金町長が「新しい町立病院を末永く愛し、育ててほしい」とあいさつ。病院の指定管理者である温知会の武市和之会津中央病院院長が「温かい医療サービスの提供を目指す」とあいさつした後、松本友作副知事らが祝辞を述べました。

落成式に続いて開催された野口英世博士立像除幕式では、国内では4体目となる博士の全身像が披露されました。

立像建設のための運動を展開してきた、野口英世博士立像建設募金実行委員会の楠俊道さんは「町民の皆さんの貴重な浄財のおかげで、立派な像を立てることができました」とあいさつ。

立像を制作した雨宮透さんは「人間・野口英世と母シカの思いをイメージに込めた」と制作中は、シカの写真をテーブルに置きながらの作業だったことを明かしました。

八子弥寿男野口英世記念館長、博士のめいに当たる土金綾子さんが祝辞を述べた後、関係者らが除幕し、立像の完成を祝いました。



ついに完成した野口英世像

## 力強く走り抜くことを誓う

ふくしま駅伝猪苗代チーム結団式



選手たちへの応援よろしくをお願いします

第21回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)に出場する町選手団の結団式は10月17日、町体験交流館学びいなどで開催され、選手、コーチなど約40人が出席しました。

土屋重憲教育長、関沢和人議長の激励の後、1人1人にユニフォームが手渡され、五十嵐幸夫監督が「町の名誉にかけて頑張る」とあいさつしました。

選手を代表して、五十嵐史朗さんが「町民の皆さんに勇気と希望、感動を与えられるよう、全力で走り抜く」と宣誓し、大会での活躍を誓いました。

## 猪苗代湖の水環境を守ろう

湖北岸のヨシ刈り、ごみ撤去実施



湖岸に生い茂ったヨシは身長よりも高く成長していました

猪苗代湖北岸のヨシ刈り、ごみ撤去作業は10月22日、町、県、環境省や地元関係団体などが参加して猪苗代湖北岸で開催されました。

県内の各種団体や県民ボランティアなど、33団体から約300人が参加して、ごみや不法投棄廃棄物の清掃、ヨシ刈り作業などを実施しました。

参加者たちは、取っても取っても出てくるごみに悪戦苦闘しながら、廃プラスチックや農業資材を拾ったり、ヨシを刈り取ったりしていました。

# 「認知症」 そのとき焦らないために

65歳以上の14人に1人、80歳を過ぎたら7人に1人、85歳を超えると5人に1人が、認知症になると言われています。

町内でも、発症の不安を抱えている人や認知症の家族の介護をして、大変な思いをしている人はたくさんいます。

認知症がどんな病気かを知っていれば、早めに気づき、本人も家族も安心して適切な対応をとることが出来ます。

今回は、認知症という病気がどういうものか、そして、その対応策について考えます。

## 「認知症」とは

認知症とは、「もの忘れが激しい」「言葉が出てこない」など、いくつもの脳の働きが低下し、日常生活に支障をきたす状態のことをいいます。

代表的なものは、脳の神経細胞が死ぬことで起こる「アルツハイマー型

### 「認知症の症状」

認知症には、記憶障害などの必ず見られる症状(中核症状)と二次的に起こる症状(周辺症状)があります。

#### 中核症状

- ・新しいことを覚えられない
- ・段取りや計画が立てられない
- ・服の着方や道具の使い方がわからない
- ・ものの名前が出てこない
- ・品物を見ても何だかわからない



#### 周辺症状

- ・無目的に歩き回る
- ・不眠
- ・食べ物以外のものを口に入れる
- ・財布や靴を盗まれたと騒ぐ
- ・イライラして落ち着かない
- ・1人になると落ち着かない
- ・理由もないのに、着替えや入浴を嫌がる
- ・目を離すと、すぐに外に出て行くとする

### 「ぼけ」と「認知症」は違います

老化による「ぼけ」と、

病気である「認知症」との大きな違いは、脳の働きが低下するスピードの差です。老化によるぼけでは、脳の働きは緩やかに低下します。

認知症では、多くの場合、短期間に目立った変化が現れることがあります。

「認知症」や脳の血管が詰まって起こる「脳血管性認知症」などです。それぞれ全体の40〜50%、15〜30%を占めています。

「認知症」の予防法 脳を健康にする

1. ウォーキングや水泳などの有酸素運動をする。
2. 野菜・果物・魚を食べる・赤ワイン(少量)を飲む(野菜に含まれているビタミンや魚に含まれているDHAやEPA、赤ワインに含まれているポリフェノールが有効です)。

### 脳を鍛える

1. エピソード記憶を鍛える(日記をつけるなど)。
2. 注意分割機能を鍛える(歩きながら人と話す、料理をしながら洗剤を洗うなど)。
3. 計画力を鍛える(新しい料理の献立を考える、園芸作業の計画を立てるなど)。

### 「認知症」に早目に気づく意義

1. 治療すれば治る認知症もあります(治療が可能な認知症は、およそ1割)
2. アルツハイマー型認知症は、薬で進行を1年程度遅らせることができます
3. 本人と家族に余裕が生まれます(自分の生き方を自分の意思で示しておくことができ、家族も認知症の正しい知識や介護の仕方、受けられるサービスなどについて情報を得ることが出来ます)

「もしかして認知症かな」と思ったら、早めにかかりつけ医や専門医療機関、保健福祉課窓口にご相談してください。

#### ▼問い合わせ先

保健福祉課  
高齢者福祉業務  
☎(62)2115



だーいすきな2人。ママとお兄ちゃん(将虎くん)とポース。(写真左 3歳)

「もうちょっと女の子らしくなってくれるといいな」「どんな風に育っていくのか楽しみだね」と、パパとママは笑いながら話しています。

## かりな 磯川香里奈 ちゃん

平成20年4月生まれ  
～小田 泰宏さん・由香さん夫婦の長女

最近「ママ、だーいすき」って言うようになって、とってもかわいいです。笑顔で話す由香さんの横をすり抜け、玄関に向かう香里奈ちゃん。外で遊びたくてたまらないようです。

近所の公園に出かけて、元気に走り回っているだけで楽しそう。日中面倒を見ているおばあちゃん、お兄ちゃんも話す。

家の中でも、ジャンダールジムやすべり台で遊び、テレビを見ながら踊るなど、とにかく元気。

「元氣過ぎて男の子が2人いるみたい」と由香さんは子どもたちにやさしい視線を送ります。

香里奈ちゃんの好物は、お隣のどらやさんのどら焼き。口の周りにクリームをいっぱいつけて、おいしそうに食べているそうです。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出て下さい。  
☎(62)2111

## サークル紹介

### Circle introduction

学びいなの一室、真剣な表情で絵筆を動かす、トールペイント プチパレットの皆さん。

現在会員は6人で、第2、第4水曜日の月2回、午前10時から12時までの間活動しています。

「トールペイントは、木、布、ガラスや植木鉢などに下絵を描き、色を塗るもの。高度な大人のぬり絵だと思ってください。きれいに仕上がるように指導しています」と話すのは、澤井英子先生。同会では、見学者、会員を募集しています。興味のある人は、渡辺千洋代表まで☎(62)4157(※12月末から3月までの冬期間は活動を休止し、4月から再開します) ※このコーナーでは、活動をPRしたい団体を募集します。毎月一団体ずつ紹介していきますので、希望する団体は総務課秘書広報業務まで問い合わせください。  
☎(62)2111

## トールペイント プチパレット (渡辺 千洋代表)



(写真左)先生から習いたての技法で、作品に立体感を出します(写真右)出来上がった作品は、自分の生活の中に溶け込む実用品になる。それもうれしいですね。と話す渡辺代表

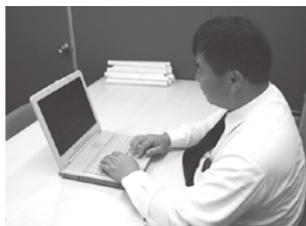


先生と会員の皆さんの作品 見事な出来栄です

## 体験交流館ニュース

### パソコン講習会受講者募集

今回は、初心者向けコースと、筆ぐるめを使った年賀状作成やマイクロソフト「ワード」「エクセル」を使って総会資料作成をする中級者向けコースがあります。



各コース共、会場は体験交流館で、定員は10人です。

#### ■初級コース《パソコン入門》

6日間(11月30日・12月1日・2日・4日・7日・8日)  
9:30～11:30 参加費 1,050円(テキスト代)

#### ■中級コースⅠ《筆ぐるめ活用術》～年賀状を作ろう～

6日間(11月30日・12月1日・2日・4日・7日・8日)  
13:30～15:30 参加費 1,050円程度(テキスト代他)

#### ■中級コースⅡ《ワード・エクセルで総会資料を作ろう》

5日間(2月24日・26日・3月1日・3日・5日)  
10:00～12:00 参加費 1,050円程度(テキスト代他)  
※各コース共、締め切りは11月20日(金)の午後5時まで(ただし、定員になり次第受付を終了します)

### 「地域カルタ」もうすぐ完成

高齢者教育講座「生き粋きセミナー」受講生が、町の名所や史跡・行事・自然などを題材にし、猪苗代のすばらしさを発掘しようという目的で作成している地域カルタ「いなわしろふる里カルタ」が、もうすぐ完成します。年末までには、町内の保育所、幼稚園、小・中学校、高校やふるさと歴史館に配布予定です。数量限定で販売も予定していますので、詳細が決定しだいお知らせします。



### 中学生が熱弁を振るう

第31回少年の主張福島県大会は9月24日、体験交流館で開かれ、県内の各地方の代表16人が熱弁をふるっていました。



大会では、町代表として出場した東中学校3年の加藤美希さんが優良賞を受賞。猪苗代中学校のプラスバンド、東中学校の合唱やいなわしろ民話の会の語りが、大会に華を添えました。会場を訪れた聴衆は、中学生のしっかりとした発表に聞き入りました。

### 世界選手権の興奮を再び

今年の3月2日～8日に開催された、2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会。モーグル競技で活躍した上村愛子選手、附田雄剛選手、伊藤みき選手、村田ありさ選手から、サイン入りのスキー板が寄贈されました。



展示場所を整備し、体験交流館と総合体育館で、皆さんが見学できるようにしたいと考えています。

来年は、バンクーバーオリンピックが開催されます。みんなで日本モーグルチームを応援しましょう。

※モーグル競技スケジュール(日本時間)

女子モーグル予選	2月14日	9:30～
〃 決勝	2月14日	12:30～
男子モーグル予選	2月15日	7:30～
〃 決勝	2月15日	10:30～

### 白鳥への「餌やり」を自粛します

昨年の4月から5月にかけて、秋田県、青森県や北海道で死亡した白鳥から、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました。これを受け、全国各地の白鳥の飛来地では安全性を考慮し、白鳥に近づいたり餌を与えないことにしています。

猪苗代湖の白鳥を守る会は、今年も白鳥への給餌を自粛するとともに、毎年提供してもらっていた白鳥の餌は、当面受け付けられないことにしました。

猪苗代湖に渡来する白鳥からは、現在、鳥インフルエンザウイルスの発症は確認されていませんが、鳥の死骸などを見つけたときは触らないように十分注意してください。

●けがや死亡している白鳥を見つけたときの連絡先

農林課 ☎(62)2116 または、教育委員会生涯学習課 ☎(72)0180

## 猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

### 蛍の生息地を整備

「いなわしろに蛍を呼び戻そう会」が主催するホタルの生息地調査・整備事業は9月14日、亀ヶ城公園で実施され、参加した会員らが、来年たくさんのホタルに会えることを期待して、清掃やカワニナの放流などに取り組みました。

### 「楽劇 天守物語」町民も参加して上演

松坂慶子さん主演の朗読芝居「楽劇 天守物語」は10月10日、町体験交流館で上演されました。



松坂慶子さんと記念写真

天守物語は、泉鏡花作の戯曲で、猪苗代城(亀ヶ城)の妖怪、亀姫などが登場する物語。上演後のトークショーでは、出演したキャストたちが、ゆかりの地・猪苗代で演じる喜びを語り、松坂さんも「これから日本各地でこの作品を上演したい」と抱負を述べました。

出演した町民の皆さんも、劇の終了後1人1人インタビューに答えるなどし、会場を盛り上げました。

#### 町体験交流館で実施するイベント情報

### 福田正二郎ギターコンサート

～偉人への想いとふるさとを奏でる～

11月23日(月) 午後2時から

入場整理券 大人 1,000円

高校生以下 500円



### 2009 いなわしろ音楽祭

12月12日(土) 午後1時開演予定

◆出演◆ 猪苗代吹奏楽団、ばんだい荘「あおば」、千里幼稚園、町内の各小・中学校、猪苗代高等学校、陸上自衛隊郡山駐屯地音楽隊 ※入場無料

### 町長杯 町民バドミントン大会の参加者募集

◆日時: 12月6日(日)

午前8時30分集合

◆会場: 猪苗代町総合体育館(カメリーナ)

◆競技方法

- ・親子の部、中学生の部、高校・一般の部
- ・シニア・初心者の部 全てダブルスのみでリーグ戦
- ・組み合わせ、ポイントは主催者一任
- ・ペアがない場合は一人で申し込んでください。

◆参加料: 一人500円(シャトル代ほか)

◆申し込み: 眞田隆(西門寺) ☎(62)2833 まで

◆締め切り: 11月29日(日)

◆持ち物: 昼食、シューズ、ラケット

※大会参加のため、練習が必要な人は、水曜日にカメリーナで実施している練習に参加してください。



### 総合体育大会

第22回スポーツ少年団総合体育大会は10月11、12の両日、町総合体育館と町運動公園で開催されました。参加した全児童が1年間の練習の成果を発揮し、思いきりプレーしました。会場に詰めかけた家族の応援にも熱が入りました。

◆団体競技の結果◆

■サッカー 優勝 千里スポーツ少年団

■ソフトボール 優勝 長瀬スポーツ少年団

■ミニバスケットボール 優勝 吾妻スポーツ少年団

このほか、卓球とバドミントンが行われました。大会の詳しい結果は、町ホームページの「生涯学習」のページでご紹介しますので、そちらでご覧ください。



## 猪苗代歴史探訪

### 天鏡の湖

猪苗代湖を天鏡湖と美称するのは、有栖川宮威仁親王によって明治四十一年八月に建設された御別邸を、同年九月、大正天皇が皇太子として行啓し滞在された際に、天の鏡が開くが如き猪苗代湖の景色を愛で、李白の詩を引用して「天鏡閣」と名付けられたことに由来する。

李白の詩には、明湖や天鏡・明鏡・飛鏡など静かな湖面に映える月の情景を描写した作品が多く見られる。日の光が照らす情景を歌ったと思われる詩には、遊洞庭其五の「淡掃明湖開玉鏡(淡く明湖を掃って玉鏡を開き)」がある。これは、李白が洞庭湖に滞在した時に詠んだもので、当時湖では安祿山に対する唐軍の水練が行われ、その威光が湖面に広がっていた。

三方石に刻まれた「天鏡閣記」を見ると、その命名も単に猪苗代湖の風光明媚な景色を表現したものではない。八咫の鏡を授けられた天皇の威光が八大州を照らし、東北地方を越え、遠く北海道樺太島にまでおよび、永く輝くことを願ひ名付けられたことが記されている。



天を映す鏡 猪苗代湖

## 注意

### 新型インフルエンザワクチンについて

福島県内では、10月21日から医療従事者への新型インフルエンザワクチンの接種が始まりました。これは、国内生産の新型インフルエンザワクチンの供給量に限りがあり、必要な医療を確保する観点から優先して実施されたものです。

新型インフルエンザに感染した場合、重症化や死亡の危険性がある人から順次接種開始となります。

#### 優先順位

- ① 医療従事者
  - ② 妊婦および基礎疾患を有する人
  - ③ 1歳～小学校3年生
  - ④ 1歳未満の小児の保護者および優先接種対象者のうち、身体上の理由により予防接種が受けられない人の保護者などの順に優先的に接種が開始される予定です。
- さらに、小学校4年生から6年生まで、中学生、高校生に相当する年齢の人および65歳以上の高齢者についても、優先的に接種する予定となっています。

## 手当

### 子育て応援特別手当が無くなりす

21年度版の子育て応援特別手当については、ホームページや9月号の広報折り込みチラシでお知らせし、事務作業を進めてきました。

しかし、10月16日、国が事業の停止を決定しました。

これに伴い、10月1日から受付を開始しているDV(配偶者などからの暴力)被害者向けの事前申請の受付を中止します。

また、12月中旬を予定していた申請書の発送も取り止めとなります。手当の執行停止について、ご理解をいただけるようお願いいたします。

#### 問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉業務  
☎(62) 21115

## 募集

### 元気で生き生きとした毎日を送ろう

町食生活改善推進員会では、自分にあつた健康目標を達成するため、生活習慣を見直し、自己管理できる人を育成する「ヘルスサポーター養成講座」の参加者を募集しています。

元気で生き生きとした毎日を送るために、もう一度自分の体と生活について見直してみませんか。

#### 日時

12月4日(金)  
午前9時30分～午後2時30分

#### 会場

農村環境改善センター2F

#### 募集人数

町内の一般成人(男・女)30人

#### 持参品

エプロン・三角巾・筆記用具

#### 内容

野菜たっぷり料理の調理実習・食事と運動の話

#### 締め切り

11月26日(木)

#### ※定員になり次第締め切り

※定員になり次第締め切りとなりますので、参加を希望する人は、早めに申し込んでください。

#### 申し込み・問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり業務  
☎(62) 21115

## 相談

### 行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員の定例相談を実施します。定例相談は毎月1回第3水曜日に開催しています。

#### 猪苗代町行政相談委員

宮沢 重正さん(下館)

☎(66) 3995

#### 開催日時

11月18日(水)、12月16日(水)

午後1時から3時まで

#### 場所

町役場3階 日本間

#### その他

相談無料・秘密厳守

#### 問い合わせ先

総務課 秘書広報業務  
☎(62) 2111

#### 人権問題や法律などの相談はこちら

毎日の生活の中で、人権問題ではないかと感じたことや、法律の取り扱いが分からなくて困ったことはありませんか。そんな時には、人権擁護委員と行政相談委員が、問題解決のお手伝いをします。この機会にぜひご相談ください。

#### 開催日時

12月8日(火)

午前10時から午後3時まで

## お知らせ

### 配食サービスの希望者を募集します

町シルバー人材センターでは、調理をすることが困難な高齢者などに、定期的に食事の提供をする配食サービス事業を実施しています。

この事業は、週2回昼食時に弁当の配達をするとともに、安否の確認をし、高齢者などの健康の保持と福祉の増進を図ることを目的としています。

現在20人にサービスを提供していますが、22年1月から10人程度増やす予定です。希望する人は下記に申し出てください。

#### 対象世帯

町内に居住し、老衰、心身の障害、傷病などにより調理をすることが困難な世帯

1. おおむね60歳以上の世帯

2. 心身障害者世帯

3. 難病患者世帯

#### 提供回数など

1. 提供日

毎週水曜日と金曜日

2. 提供回数

1日につき1食分とし、昼食時に宅配する

#### 手数料の額

1食あたり400円

### 利用の申請

町シルバー人材センターに利用申請書を提出してください。この申請書は、次の機関を経由して提出することもできます。

1. 町社会福祉協議会

2. 指定居宅介護支援事業所

3. 民生委員

※この事業は、シルバー人材センターが国および町から補助金を受けて実施しています。

#### 問い合わせ先

社団法人猪苗代町シルバー人材センター事務局  
☎(62) 5203

## 掲示板

### 告示

・第93号「差押解除通知書の公示送達について」

(税務課収納業務)

・第94号「猪苗代町火葬場「いなわしろ聖苑」指定管理者募集要項について」

(町民生活課生活環境業務)

・第95号「国民健康保険被保険者証無効告示」

(町民生活課国保年金業務)

・第96号「猪苗代町臨時議会招集」(総務課行政管理業務)

・第97号「平成21年度固定資産税督促状ほかの公示送達」

(税務課収納業務)

・第98号「猪苗代観光商品券発行事業補助金の交付等に関する要綱」

(商工観光課商工観光業務)

・第99号「充当通知書の公示送達について」(税務課収納業務)

・第100号「差押書の公示送達について」(税務課収納業務)

### 公告

・第36号「不動産等の最高価申込者決定について」

(税務課収納業務)

・第37号「平成21年度インフルエンザ予防接種の実施について」

(保健福祉課健康づくり業務)

・第38号「公売公告及び見積価額公告(第5号)」

(税務課収納業務)

・第39号「平成21年度下期公共工事発注予定情報について」

(企画財務課財務業務)

・第40号「農用地利用集積計画について」

(農業委員会農地業務)

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせてください。

## 猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況 (平成21年9月30日現在)

町村別	年別	平成21年	平成20年	増減	増減率%
猪苗代町		109	84	25	29.8
磐梯町		19	15	4	26.7
裏磐梯		15	8	7	87.5
計		143	107	36	33.6

罪種別	町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	21年	20年	21年	20年	21年	20年	21年	20年
窃盗犯計	99	66	17	11	12	6		
空き巣		15						
出店荒らし	8	2	2					
忍込み								
事務所荒らし								
車上ねらい	6	3				1		
自動販売機ねらい	3	2				1		
部品ねらい	3							
脱衣場ねらい	9	3						
金庫破り		1				1		
万引き	10	2						
置き	2	4		4	1	2		
職場ねらい	1		1	1	1			
同居ねらい								
さい銭ねらい	1	2	1					
野荒らし								
給油所荒らし								
スキー・スノーボード盗	6	4	9		5	2		
その他の窃盗	30	21	3	5	3	1		
自転車盗	14	7						
オートバイ盗	2							
自動車盗	4		1					
その他の乗り物盗								
器物損壊	7	11	1	3	3	2		
詐欺・横領		2		1				
暴行・傷害	1	4	1					
その他の刑法犯	2	1						
総計	109	84	19	15	15	8		
増減		25		4		7		

- 当署管内で自転車の盗難被害が多発しています。
- 自転車の2重ロックで盗難を防止しましょう。

## 2 交通事故発生状況

死亡事故	1	1	0	0	0	0
増減	0		0		0	
人身事故	80	85	15	20	11	11
増減	-5		-5		0	

- ◎日没が早くなりました。
- 運転者は早めのライト点灯を、歩行者は、夜行反射材の使用をお願いします。

## お知らせ

### 水環境に影響を与える油の流出事故を防ごう

冬になると、家庭で灯油などを取り扱う機会が多くなります。

次の点に注意し、油流出事故を防ぎましょう。

#### 油流出事故防止のポイント

- 点検**
  - ホームタンクや配管に異常はないか、定期的に点検をする。
- 取り扱い上の注意**
  - 給油中は、絶対にその場を離れないようにする。
  - 使用後は、バルブやコックなどを完全に閉める。
- 事故発生時の対応**
  - 油が流れていることに気付いたら、直ちに布などで回収し、河川へ流出しないようにする。



※河川などに油を流出させてしまった場合、または河川などに油が流れているのを発見した場合は、速やかに役場または消防署に通報してください。

- 町民生活課 ☎(62) 2114
- 猪苗代消防署 ☎(62) 4433
- 会津地方振興局 県民環境部 環境課 ☎(29) 3908

## 電話帳のリサイクルにご協力をお願いします

N T T 東日本福島支店では、12月中旬に順次、新しい電話帳(22年1月発行)を各家庭・事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳と取り換えますので、配達員へ渡してください。

N T T では、地球環境保護対策として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を実施しています。

不在などの理由で、配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、下記タウンページセンタまで連絡してください。

- タウンページセンタ ☎0120-506-309

## 交通事故で困ったとき無料で相談に応じます

郡山自動車保険請求相談センターでは、さまざまなケースの交通事故などの無料相談に応じています。

電話での相談のほか、無料弁護士相談会も実施しています。

- 無料交通事故相談(随時)
  - 月曜～金曜(祝日を除く)
  - 午前9時～12時、午後1時～5時
  - ☎024(933)4850
- 無料弁護士相談会
  - 11月26日(木)、12月10日(木)
  - 午後1時～4時(要予約)
- 郡山自動車保険請求相談センター ☎024(933)4850

## 募集

### 自衛隊では高等工科学校の生徒を募集します

自衛隊では、将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するため、中学校卒業者などを対象に、高等工科学校生徒を募集します。

- 申込資格 中学校を卒業した(見込み含む)17歳未満の男子
- 受付期間 21年11月1日(日)～22年1月8日(金)
- 一次試験 22年1月23日(土)
- 受験料 無料
- 課程修了時の資格

生徒は高等学校の普通科と同等の教育を受けながら、技術陸曹として必要な基礎学、各種専門教育や訓練を受けます。課程修了時には、高等学校の卒業資格を取得できます。

- ※給与、ボーナス、休日や生活のことなど、詳しくは下記まで問い合わせてください。
- 自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所 ☎(27) 6724

## 障害者を対象とした就職面接会を開催します

就職希望の障害者と求人企業が一堂に会することで、数多くの面接の機会を確保し、障害者の雇用の促進を図るため、障害者就職面接会を開催します。

- 開催日時 11月30日(月) 午後1時～4時
- 開催場所 会津アピオスペース 展示ホール
- 参加予定企業数 約25社
- ※詳しくは、下記まで問い合わせください。
- 町ハローワーク会津若松 専門援助部門 ☎(62) 5168

## 救う

### 消防署からのお知らせ 町民救急講座を開催中

家族が急に倒れたとき、あなたはどうしますか。救急車が到着するまでの間、命を救うのは、あなたの応急手当です。

猪苗代消防署では、毎月第2土曜日の午前9時からA E D(自動体外式除細動器)の使用方も含めた「町民救急講座」を開催しています。

1人でも実施しますので、気軽に参加してください。

- 猪苗代消防署 ☎(62) 4433

### 子どもたちを守る児童虐待防止推進月間です

児童虐待は子どもたちに肉体的、精神的な苦痛を与え、健やかな成長を阻む、許せない行為です。

児童虐待には、身体的虐待、性的虐待、ネグレクトや心理的虐待などいろいろなケースがありますが、町内でも複数の事例があるなど、残念ながらニュースの中の出来事ではありません。

11月は児童虐待防止推進月間です。「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたときには、ためらわずに子どもを虐待から救うための行動を起こすことが大事です。

「あなた」からの児童相談所や町への連絡が、子どもを虐待から救うための大きな一歩になります。

「虐待を受けたと思われる子ども」を見つけたときや、自分が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や町の窓口に連絡してください。住んでいる地域の児童相談所に電話をつなぎます。

- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570(064)000
- 会津児童相談所 ☎(23)1400
- 保健福祉課 ☎(62)2115

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の  
消息欄は削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、窓口に申し出ください。

## 町の人口

平成21年10月1日現在の現住人口(前月比)	
世帯数	5,086戸(+5)
人口	7,601人(+6)
男	8,297人(+12)
女	15,898人(+18)
計	
出生	12人
転入	43人
死亡	14人
転出	23人

- 国民健康保険税 5期分
- 介護保険料 5期分
- 後期高齢者医療保険料 4期分
- 上下水道使用料 10月分



子どもたちのSOSを見逃さないで

## 編集後記

▼10月15日、東北地方および全国の広報担当者が、研修のために集まるイベント「東北広報サミット in イナワシロ」が開催されました。全国から優秀な広報マンが自分の古里猪苗代を訪れてくれる。うれしいと同時に緊張しました。いろいろなお話をしてきて、非常に刺激になりました。

▼全国の広報マンが口を揃えて猪苗代はいいところだと言ってくれ、何だか誇らしい気持ちになりました。この町に住んでいると、この風景が普通になつてしまふ、大事にしなければいけないものであることをうっかり忘れてしまふ。町民の人ならそんな気持ち分かりますよね。いつまでも忘れずに大事にしていきたいものです。

▼猪苗代にもついに初雪が降りましたね。これから長く寒い季節がかかるのかと思うとちよつと憂鬱です。でも鍋に熱燗、カワハギなんかはおいしい季節なんですよ。(大坂)

# みんなの美術館

11月は千里小学校のお友達の作品です

All People's Art Museum



## うみにいったよ

家族と海に遊びに行った時、潜水艦があったらおもしろいなと思い、その時想像したことを書きました。赤い潜水艦に僕が、緑の潜水艦にお兄ちゃんとお父さんが乗っています。潜水艦の赤色を頑張って塗りました。



酒井 康汰<sup>こうた</sup>さん(1年)



佐藤 凱矢<sup>がいや</sup>さん(4年)

## 僕と青龍

ハロウィンのころ、青龍のいる不思議な海で遊ぶことを想像して書きました。青龍を目立たせるように大きく書いたのが工夫したところです。想像上の生き物もたくさん書きました。



## 食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No. 151

### 大根とさばの牛乳入り味噌煮 (骨粗しょう症予防献立)



#### ■一口メモ■

いつもの煮物を一工夫してみましょう。さばやさけなどの魚類、キノコ類に多く含まれるビタミンDには、カルシウムの吸収を助ける働きがあります。乳製品や大豆製品と一緒に取り、カルシウムの吸収率を上げましょう。さばの味噌煮缶を使う場合は、入れる味噌の量を減らして作りましょう。

#### 【材料】5人分

大根 200g<sup>㉔</sup>・生揚げ 150g<sup>㉔</sup>・さば(水煮缶) 100g<sup>㉔</sup>・干しヒジキ 小さじ1・みりん 小さじ2・牛乳 250cc・水 250cc・味噌 25g<sup>㉔</sup>

#### 【作り方】

- ① 大根は厚めのいちょう切りにします。
- ② 熱湯をかけて油抜きした生揚げを、食べやすい大きさに切ります。
- ③ ヒジキは水で戻しておきます。
- ④ 大根、生揚げ、さば缶、ヒジキを、分量のみりん、牛乳、水、分量の半分のみりん、味噌で煮ます。
- ⑤ ある程度煮詰まったら、残りの味噌を入れ、ひと煮立ちさせます。

【一人当たりの栄養量】 エネルギー 140kcal<sup>㉔</sup>、タンパク質 9.9g<sup>㉔</sup>、脂質 7.7g<sup>㉔</sup>、炭水化物 6.9g<sup>㉔</sup>、カルシウム 207mg<sup>㉔</sup>、食物繊維 1.3g<sup>㉔</sup>、塩分 0.9g<sup>㉔</sup>